

## 市民一体で市を盛り上げる！NPO 法人による商店街のブランド戦略【INPIT 愛知県知財総合支援窓口】

## 企業情報

NPO 法人みんなで豊川市を盛りあげ隊（事務局 豊川市観光協会内）

所在地	愛知県豊川市		
ホームページ URL	http://toyokawa-moriage.com/		
設立年	2013年	業種	宿泊・飲食業
従業員数	85人（隊員数・賛助隊員）	資本金	—

## 企業紹介

豊川稲荷の門前町として発展を遂げた愛知県豊川市。いなり寿司発祥の地の一つとされ、オーソドックスな味から創作いなりまで豊富な種類を楽しめるのが「豊川いなり寿司」の魅力です。市民のまちおこしボランティア活動が盛り上げてきたブランドは「豊川いなり寿司マイスターの講習」を受けてもらい「市内で製造・販売」しているものを認定し、現在、市内では約50店舗で、約300種類の豊川いなり寿司を提供しており、組合員の経済的地位の向上を図ることを目的に活動しています。

## 相談のきっかけ

市民一体の盛り上がりを決定付けたのは、平成25年に豊川で開催された第8回「B-1グランプリ in 豊川」で、「豊川いなり寿司で豊川市を盛りあげ隊」がホストとしておもてなしの運営に市民も協力したことです。それにより豊川いなり寿司のブランディング活動への理解も深まり、中部経済産業局知的財産室からのご紹介により、INPIT 愛知県知財総合支援窓口の相談員が訪問したのがきっかけです。

## 支援概要

ブランド化に大変関心が高かったため、特許庁地域ブランド推進室、中部経済産業局知的財産室、専門家（岩田弁理士）とも連携し、「豊川いなり寿司」の周知性を証明するため、新聞記事、ポスター、歴史や沿革を示す第三者の出版記事等を収集し、地域団体商標出願と早期審査申請手続きを支援しました。その結果、地域団体商標として登録され（商標登録第6013646号）、中部経済産業局作成「中部のたからモノ」の地域団体商標活用事例10選にも掲載されました。また、「地域振興キャラクター活用マニュアル」等も紹介し、契約支援を行いました。

## 支援成果

地域団体商標「豊川いなり寿司」が登録されたことでメディアにも報道され、市長を巻き込んだブランディング活動への弾みとなり、豊川いなり寿司フェスタ、豊川いなり寿司教室など新たな飛躍を計画・実施しています。また、INPIT の商店街支援の広報紙に「豊川いなり寿司」が支援事例として掲載されました。



## 企業コメント

NPO 法人として全国でも4番目に地域団体商標を登録でき、豊川市のブランド戦略として豊川いなり寿司の50店舗を盛り上げ、観光客を迎えてのおもてなしイベントなど精力的に活動しております。地域ブランドを育てるトップランナーとして新たな商品づくりの意欲に繋げ、被服などに使用したキャラクターの売上も好調であり、アフターフォローにも大変感謝しています。

## 窓口担当者コメント（氏名：井上 勝）



まちおこしがNPO法人化の目的であり、ボランティアでお金がない中、ブランド力を高める工夫としてイメージキャラクター「いなりん」、イベントなどグッズ展開を実施されています。隊員にも信頼の厚い女性担当者の方の熱意が素晴らしく、中部経済産業局知的財産室の方のバックアップの協力も得られ、大きな前進を与えて頂いたと考えています。